

入札公告

次のとおり総合評価落札方式一般競争入札を実施しますので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定により公告する。
また、各項に掲げるもののほか、府中市建設工事条件付一般競争入札（事後審査型）公告共通事項（以下「共通公告」という。）によるものとする。

令和8年9月18日

広島県府中市長 荻野雅裕

- 1 工事名

府中市立総合体育館空調設備改修工事
- 2 公告管理番号

府監公告08-62
- 3 工事場所

府中市 土生町
- 4 建設工事の種類

管工事
- 5 工事概要

構造 RC造+木造、敷地面積 A=24601.18㎡、延べ面積 A=6167.50㎡
空調設備改修工事 一式
- 6 工事期間

契約締結日の翌日から令和10年3月31日（金）まで（検査に係る日数14日間を含む。）
- 7 予定価格

298,200,000 円（消費税及び地方消費税相当額を除く。）
- 8 最低制限価格

無
- 9 低入札調査基準価格

有
- 10 落札者の決定方法

本工事は、技術評価資料等の提出を受け、価格及び価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式（簡易型）で行う。
- 11 施工の方式

本工事は、単独又は特定建設工事共同企業体（以下「共同企業体」という。）の各構成員が一体となって工事を施工する共同施工方式による競争入札とする。
- 12 入札参加資格要件

別紙「共通公告」1（1）～（9）の要件のほか次に掲げる要件を全て満たしていること。

(1) 単独での参加の場合

① 令和7・8年度府中市建設工事競争入札参加資格者として認定されている業種		管工事		
② 建設業法（昭和24年法律第100号）第15条の許可（特定建設業許可）の要否		建設業法施行令第2条に定める金額以上を下請契約する場合は、特定建設業許可を必要とする。		
③ 対象工事に係る業種について、当市と契約権限を有する営業所等の所在地		府中市内又は福山市内		
④ 令和7・8年度認定等級（格付）又は入札参加資格申請時の経営事項審査総合評定値及び年平均完成工事高	業者区分	建設工事の種類	[総合評定値]	[年平均完成工事高]
	市内業者	管工事	－	－
	市外業者	管工事	850点以上	－
⑤ 元請施工実績 （共同企業体としての施工実績は、出資率が20%以上のものに限る。）		平成23年度以降に次に掲げる工事の施工実績を有する者。 ・国又は地方公共団体が発注した公共施設の空調設備設置又は改修工事（空調冷房能力合計200Kw以上のもの。）		
⑥ 配置技術者 （右欄の要件をすべて満たす者を配置できること。）	専任配置の要否	請負代金額が建設業法施行令第27条第1項に定める金額となる場合は、専任配置を必要とする。		
	資格等	建設業法施行令第2条に定める金額以上を下請契約する場合は、4の業種について建設業法第15条第2号イに該当する者（1級土木施工管理技士等）で監理技術者の資格を要する者、それ以外の場合は、建設業法第7条第2号イ、ロ又はハに該当する者であること。		
	経験	平成23年度以降に技術者（現場代理人を含む。）として次に掲げる工事の施工経験を有する者。 ・国又は地方公共団体が発注した公共施設の空調設備設置又は改修工事		

(2) 共同企業体での参加の場合

ア 代表者（A群）

① 令和7・8年度府中市建設工事競争入札参加資格者として認定されている業種	管工事		
② 建設業法（昭和24年法律第100号）第15条の許可（特定建設業許可）の要否	建設業法施行令第2条に定める金額以上を下請契約する場合は、特定建設業許可を必要とする。		
③ 対象工事に係る業種について、当市と契約権限を有する営業所等の所在地	府中市内又は福山市内		
④ 令和7・8年度認定等級（格付）又は入札参加資格申請時の経営事項審査総合評定値及び年平均完成工事高	業者区分	建設工事の種類	[総合評定値] [年平均完成工事高]
	市内業者	管工事	—
	市外業者	管工事	850点以上
⑤ 元請施工実績 （共同企業体としての施工実績は、出資率が20%以上のものに限る。）	平成23年度以降に次に掲げる工事の施工実績を有する者。 ・国又は地方公共団体が発注した公共施設の空調設備設置又は改修工事（空調冷房能力合計200Kw以上のもの。）		
⑥ 配置技術者 （右欄の要件をすべて満たす者を配置できること。）	専任配置の要否	請負代金額が建設業法施行令第27条第1項に定める金額となる場合は、専任配置を必要とする。	
	資格等	建設業法施行令第2条に定める金額以上を下請契約する場合は、4の業種について建設業法第15条第2号イに該当する者（1級土木施工管理技士等）で監理技術者の資格を要する者、それ以外の場合は、建設業法第7条第2号イ、ロ又はハに該当する者であること。	
	経験	平成23年度以降に技術者（現場代理人を含む。）として次に掲げる工事の施工経験を有する者。 ・国又は地方公共団体が発注した公共施設の空調設備設置又は改修工事	

イ 代表者以外の構成員（B群）

① 令和7・8年度府中市建設工事競争入札参加資格者として認定されている業種	管工事		
② 建設業法（昭和24年法律第100号）第15条の許可（特定建設業許可）の要否	建設業法施行令第2条に定める金額以上を下請契約する場合は、特定建設業許可を必要とする。		
③ 対象工事に係る業種について、当市と契約権限を有する営業所等の所在地	府中市内業者として認定されている者		
④ 令和7・8年度認定等級（格付）又は入札参加資格申請時の経営事項審査総合評定値及び年平均完成工事高	建設工事の種類	[総合評定値]	[年平均完成工事高]
	—	—	—
⑤ 元請施工実績 （共同企業体としての施工実績は、出資率が20%以上のものに限る。）	平成23年度以降に次に掲げる工事の施工実績を有する者。 ・国又は地方公共団体が発注した公共施設の空調設備設置又は改修工事		
⑥ 配置技術者 （右欄の要件をすべて満たす者を配置できること。）	専任配置の要否	請負代金額が建設業法施行令第27条第1項に定める金額となる場合は、専任配置を必要とする。	
	資格等	建設業法施行令第2条に定める金額以上を下請契約する場合は、4の業種について建設業法第15条第2号イに該当する者（1級土木施工管理技士等）で監理技術者の資格を要する者、それ以外の場合は、建設業法第7条第2号イ、ロ又はハに該当する者であること。	
	経験	平成23年度以降に技術者（現場代理人を含む。）として次に掲げる工事の施工経験を有する者。 ・国又は地方公共団体が発注した公共施設の空調設備設置又は改修工事	

※共同企業体の構成に係る要件

① 上記に掲げる要件を満たす2者（代表者（A群）及び代表者以外の構成員（B群））で構成するものとする。
② 構成員の出資比率は30%以上とし、代表者の出資比率は構成員中最大とする。
③ 特定共同企業体の結成は、各構成員の自由意思による任意の結成方式とする。
④ いずれの構成員も当該工事において他の特定共同企業体の構成員となることはできない。

(3) 共通事項

① 対象工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がない者	対象工事に係る設計業務等の受託者 (株)小西建築設計事務所
---	--------------------------------------

13 共同企業体入札参加資格申請書等

当該工事の入札に共同施工方式で参加しようとする者は、特定共同企業体を結成し、次に掲げる書類を17④の期限までに持参により提出すること。

① 共同企業体入札参加資格審査申請書	
② 特定建設工事共同企業体協定書	3部提出すること。確認後2部を返還し、1部を当市で保管するものとする。
③ 委任状（様式第3号）	当市と契約権限を有する営業所が支店等の場合のみ提出すること。
④ 委任状（様式第4号）	
⑤ 使用印鑑届	

14 総合評価落札方式に関する事項

①	本工事の総合評価方式は、府中市建設工事総合評価落札方式一般競争入札実施要領及び別記「総合評価落札方式に関する事項」に基づき行う。 ・技術評価点＝標準点＋加算点 ・評価値＝（技術評価点／入札価格）×1,000,000 技術評価点のうち、標準点は100点とし、全ての入札参加者へ与える。また加算点は、提出された技術評価資料等の内容を、別表1「落札候補者決定基準」により評価し算出した得点とし、最大25点を加算する。
②	入札価格が予定価格の制限の範囲内である者のうち、評価値の最も高い者を落札候補者とする。
③	評価値が最も高い者が2者以上ある場合には、電子くじにより落札候補者を決定するものとする。
④	技術評価資料等 ア. 提出する技術評価資料等は、別表2によるものとする。 イ. 技術評価資料等は、17⑥の期間内に<u>電子入札システム</u>により提出すること。 ウ. 次の入札は無効とする。 ・必要な技術評価資料等を17⑥の期間内に提出しない入札参加者による入札 ・技術評価資料等に必要事項が記載されていない入札参加者による入札
⑤	評価内容の担保 ア. 落札者の技術評価資料等のうち、「市内業者の活用・育成」に係る部分の履行を確保し、評価内容を担保するため、契約書にその内容を記載するとともに、履行確認を行うものとする。 イ. 「市内業者の活用・育成」に係る部分について受注者の責により評価内容を履行出来なかった場合は、見直しの評価を行い、次に掲げる計算式で算出された金額を違約金として算出し、請求又は契約金額の減額を行う。ただし、違約金は契約金額の10%を上限とする。この取扱い方法については、契約締結時に定め、契約書に明記するものとする。 $(\text{違約金}) = \{1 - (100 + \beta) / (100 + \alpha)\} \times C$ C：当初の契約金額 100：標準点 α：当初の加算点 β：工事完成時の実施値における加算点

15 資格要件確認書類

総合評価落札方式を適用する工事において、全ての入札者は、総合評価落札方式に係る技術評価資料等と別にして、下記の資格要件確認書類を17⑦の期間内に電子入札システムにより提出すること。

①	資格要件確認書類提出書	
②	誓約書	
③	建設工事施工実績調書 （共同企業体の場合【A群】 【B群】）	工事内容を記載し、工事内容が確認できるものの写しを添付すること。（府中市発注工事又は「コリンズ・テクリス検索システム」により要件が確認できる工事の場合は添付資料を省略できる。）
④	技術者の資格・工事経験調書 （共同企業体の場合【A群】 【B群】）	工事内容を記載し、資格者証の写し、資格要件及び工事内容が確認できるものの写しを添付すること。（府中市発注工事又は「コリンズ・テクリス検索システム」により要件が確認できる工事の場合は添付資料を省略できる。）
⑤	その他 （共同企業体の場合【A群】 【B群】）	「建設業の許可証明書又は許可通知書の写し」 及び「経営事項審査総合評定値通知書の写し（有効期限内で最新のもの）」

16 設計図書等

①	確認（閲覧）期間	公告の日から 令和8年10月22日（木）まで
②	確認（閲覧）方法	府中市ホームページで確認（閲覧）のこと

17 開札までの日程

①	質問書提出期限	令和8年9月30日（水）午後4時（提出期限後の質問は受け付けない。）
②	質問書提出先	府中市建設部監理課 E-MAIL：kanri@city.fuchu.hiroshima.jp FAX：0847-46-1535 （電子メール、FAX又は持参により提出すること。）
③	質問回答期限及び方法	令和8年10月5日（月） 府中市ホームページで確認（閲覧）のこと
④	（共同企業体の場合） 共同企業体入札参加資格審査 申請書等提出期限	令和8年10月22日（木）午後4時 建設部監理課 （持参により提出すること。）
⑤	入札書及び工事費内訳書 受付期間	令和8年10月23日（金）午前9時から 令和8年10月26日（月）午後4時まで （電子入札システム）
⑥	技術評価資料等受付期間 及び提出先	令和8年10月23日（金）午前9時から 令和8年10月26日（月）午後4時まで （電子入札システム）
⑦	資格要件確認書類受付期間 及び提出先	令和8年10月23日（金）午前9時から 令和8年10月26日（月）午後4時まで （電子入札システム）
⑧	開札日時及び場所	令和8年10月27日（火） 午前9時00分 建設部監理課

18 その他

① この工事は、低入札価格調査の対象工事である。低価格入札者として締結する工事請負契約は、次の各号に掲げる事項を条件とする。 ア. 契約保証金の額は、共通公告 9.(1)にかかわらず、請負代金額の 10 分の 3 以上とする。 イ. 府中市建設工事執行規則第 60 条第 1 項の規定による契約解除が行われた場合に受注者が支払うべき違約金は、請負代金額の 10 分の 3 とする。 ウ. 瑕疵担保責任の存続期間は、工事目的物の引渡しを受けた日から 4 年以内とする。 エ. 前金払は令和 9 年度に原則 1 回とし、請負代金額の 10 分の 2 以内の額とする。
② この工事は、低入札価格調査の対象工事である。調査基準価格の算出基準、低価格入札があった場合の調査、契約する場合の措置などは、府中市ホームページ、入札・契約制度内「府中市低入札価格調査制度運営要綱」「府中市低入札価格調査制度事務取扱要領」を参照すること。
③ この工事の請負契約は、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により府中市議会の議決を要するため、落札決定後は仮契約を締結し、府中市議会の議決後に本契約を締結するものとする。 なお、当該議案が府中市議会で議決を得なかった場合でも、本市は仮契約の相手方に対していかなる責任も負わない。

19 問い合わせ先

広島県府中市役所 建設部 監理課

TEL:0847-44-9163 FAX:0847-46-1535

ホームページ <https://www.city.fuchu.hiroshima.jp>

別表 1

総合評価落札方式（簡易型）落札者決定基準

工事名		府中市立総合体育館空調設備改修工事		
工事場所		府中市土生町		
工事概要		構造 RC造+木造、敷地面積 A=24601.18㎡、延べ面積 A=6167.50 空調設備改修工事 一式		
総合評価落札方式を採用する理由		本工事は、技術的な工夫の余地は小さいが、発注者の示す仕様等に基づき適切かつ確実な施工を求める工事である。そのため、価格及び品質が総合的に優れた調達を促進することを目的として、総合評価落札方式（簡易型）を採用する。		
評価の方法		技術評価点（標準点100点及び加算点を加えて得た数値）を入札価格で除して得た数値を評価値とし評価を行う。加算点は、次の評価項目及び評価基準に基づき評価を行う。		
区分	評価内容	評価基準	配点	満点
Ⅰ 企業 の 施 工 能 力	（１）過去１５年間の同種・同規模工事（※１）の施工実績	府中市内での実績あり	2	2
		上記以外での実績あり	1	
		実績なし	0	
	（２）過去５年間の同一工種（※２）の工事成績評定３件の平均点 （対象工事は、府中市、広島県及び中国地方整備局発注工事に限る） ※３件に満たない場合は、残りの件数すべてを65点とする。	85点以上	4	4
		65点以上85点未満 (4.0×（平均点-65）／20)	4.0 ～0.0	
		65点未満	0	
	（３）過去２年間の同一工種（※２）において、優良建設業者の表彰に該当（対象工事は、広島県又は中国地方整備局発注工事とする。）の取り組み状況	該当あり	1	1
		該当なし	0	
	（４）品質マネジメントシステム（ISO9001取得）、又は環境マネジメントシステム（ISO14001又はISO14005取得）の取組状況	いずれかの認証取得あり	1	1
		認証取得なし	0	
小計			8	
Ⅱ 配 置 予 定 技 術 者 の 能 力	（１）過去５年間の同一工種（※２）の工事成績評定３件の平均点 （対象工事は、府中市、広島県及び中国地方整備局発注工事に限る） ※３件に満たない場合は、残りの件数すべてを65点とする。	85点以上	2	2
		65点以上85点未満 (2.0×（平均点-65）／20)	2.0 ～0.0	
		65点未満	0	
	（２）過去１５年間の同種・同規模工事（※１）の施工経験	府中市内での実績あり	2	2
		上記以外での実績あり	1	
		実績なし	0	
	（３）過去１５年間の同種・同規模工事（※１）の施工経験工事の従事役職	監理技術者又は主任技術者	1	1
		現場代理人	0.5	
		実績なし	0	
	（４）継続教育（CPD）の取組状況 （建設系CPD協議会加盟団体が運営する制度における前年度１年間（4/1～3/31）の学習実績）	推奨単位以上	2	2
		推奨単位の１／２以上	1	
		推奨単位の１／２未満	0	
	（５）過去２年間の同一工種（※２）において、主任（監理）技術者が優秀な技術者の表彰に該当（対象工事は、広島県又は中国地方整備局発注工事とする。）	該当あり	1	1
		該当なし	0	
小計			8	
Ⅲ 地 域 の 精 通 性、 貢 献 度	（１）本社の所在地	府中市内	1	1
		上記以外	0	
	（２）府中市と契約権限を有する営業所の所在地	府中市内	1	1
		上記以外	0	
	（３）地域内における過去５年間の同一工種（※２）の工事施工実績	府中市内	2	2
		広島県東部建設事務所管内	1	
		上記以外での実績あり	0	
	（４）市内業者の活用割合 （市内業者施工率）	20％以上	5	5
		15％以上20％未満	4	
		10％以上15％未満	3	
		5％以上10％未満	2	
		5％未満	1	
該当なし		0		
小計			9	
Ⅳ	（１）簡易な施工計画	施工計画が適切である	可	
		施工計画が不適切である	欠格	
加算点合計			25	
加算点	（価格以外の評価点の合計）			
標準点	（100）			100
技術評価点	（加算点＋標準点）			
評 価 値	（技術評価点／入札価格）×1,000,000			

※１：国又は地方公共団体が発注した公共施設の空調設備設置又は改修工事（空調冷房能力合計400Kw以上のもの。）

※２：中国地方整備局発注の暖冷房衛生設備工事、広島県発注の管工事、府中市発注の管工事及び電気工事

注：特定JVに係る入札の場合、評価区分（Ⅰ）（Ⅱ）（Ⅳ）については代表者を、（Ⅲ）－（１）（２）についてはいずれかの構成員を、（Ⅲ）－（３）についてはすべての構成員を評価する

別表 2 総合評価の技術評価資料等に関する書類

提出様式		備 考
(1) 技術評価資料等提出書	様式第 1 号	
(2) 同種・同規模工事の施工実績	様式第 2 号	国又は地方公共団体が発注した公共施設の空調設備設置又は改修工事（空調冷房能力合計400Kw以上のもの。）【過去 1 5 年間】
(3) 実績工事の工事成績評定	様式第 3 号	【平均点】 「中国地方整備局発注の暖冷房衛生設備工事、広島県発注の管工事、府中市発注の管工事及び電気工事」のうち、工事成績評定の成績上位 3 件の工事【過去 5 年間】
(4) 配置予定技術者の資格・施工経験	様式第 4 号	元請けの主任（監理）技術者又は現場代理人として従事した、国又は地方公共団体が発注した公共施設の空調設備設置又は改修工事（空調冷房能力合計400Kw以上のもの。）【過去 1 5 年間】
(5) 経験工事の工事成績評定	様式第 5 号	【平均点】 主任（監理）技術者又は現場代理人として従事した「中国地方整備局発注の暖冷房衛生設備工事、広島県発注の管工事、府中市発注の管工事及び電気工事」のうち、工事成績評定の成績上位 3 件の工事【過去 5 年間】
(6) 地域への精通性、貢献度	様式第 7 号	市内業者の活用割合
(7) 施工計画	様式第 8 号	施工計画を記載する。
(8) 自己採点表	様式第 1 1－2 号	